

科目名		P C 実習				
担当教員		渡部 和久		実務授業の有無	○	
対象学科		インテリアデザイン科	対象学年	2	開講時期	後期
必修・選択		必修	単位数		時間数	32時間
授業概要、目的、授業の進め方		1. フォトショップ・イラストレーターの基本的な使用方法を練習問題をしながらPCを操作する。 2. 基本機能を理解したうえで、応用や各機能を使った演習を行う。 3. 卒業アルバムに乘せるフリーページの作成を構成から作成まで考える。 4. フォトショップとイラストレーターを混合させて映画風のポスターを作製する。				
学習目標 (到達目標)		インテリアデザイン科業界で使用頻度も多い2つのソフトを使えるレベルまでに到達する。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料		世界一わかりやすい Illustrator & Photoshop 操作とデザインの教科書 CC/CS6対応版				
NO.	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考		
1	Photoshopの操作			Photoshopの基本的な設定からコマンドの操作や写真の取り込み方の違いなど、基本的な操作ができるようになる。		
2	Photoshopの応用			基本操作ができるようになったら、使いこなせるように練習を重ねる。一つの動作でも色々な操作があるのでそれを覚える。		
3	Photoshopで卒業アルバムフリーページの作成			応用までできるようになったら、それを活かして、卒業アルバム(A3)のフリーページの作成を個人ごとに行う。		
4	Photoshopで卒業アルバムフリーページの発表			個々で製作したフリーページをクラスみんなの前で公表し、良い作品に投票形式をとり、票の多い作品を卒業アルバムの載せる。		
5	illustratorの操作			illustratorの基本的な設定からコマンドの操作や写真の取り込み方の違いなど、基本的な操作ができるようになる。		
6	illustratorの応用			基本操作ができるようになったら、使いこなせるように練習を重ねる。一つの動作でも色々な操作があるのでそれを覚える。		
7	Photoshoとillustratorを活用し映画風ポスターの作成			2つのソフトを使いこなし、A3サイズで映画風ポスターを作製する。		
8						
評価方法・成績評価基準				履修上の注意		
平常点	課題			アプリケーションスキルをしっかりと身につけるために。最初は確実に基本を固め、操作に慣れた段階で後半には応用力をつけてスキルを上げていく。個人作業が主体で、レベル差が出やすいので、適宜個人指導も行う。		
20 %	80 %	%	%			
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
実務経験教員の経歴		1級建築士として、建築現場監督業務に約10年携わる。				